

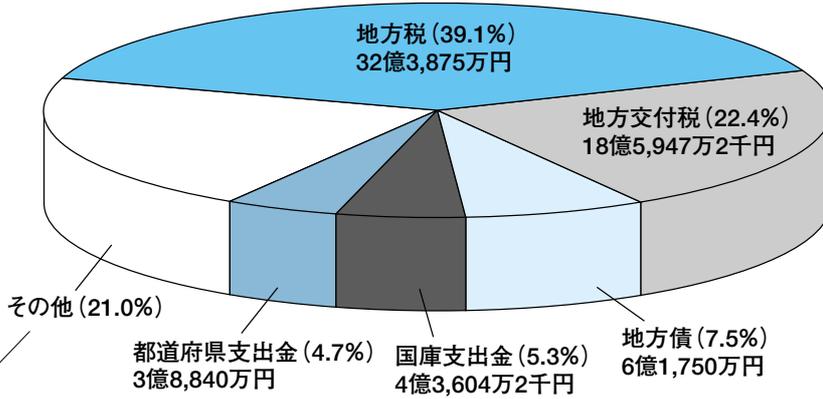
会計

まちの財政と財産状況

平成17年度決算見込み

入ったお金（歳入）

82億8,574万1千円



・繰越金	3億6,262万9千円
・地方消費税交付金	2億5,428万7千円
・繰入金	2億1,827万5千円
・諸収入	2億818万6千円
・地方譲与税	2億769万1千円
・分担金及び負担金	1億6,226万4千円
・地方特例交付金	9,329万円
・使用料	8,033万6千円
・財産収入	4,274万2千円
・自動車取得税交付金	3,944万円
・手数料	2,050万5千円
・利子割交付金	1,943万1千円
・株式等譲渡所得割交付金	1,219万3千円
・寄附金	1,057万9千円
・配当割交付金	787万1千円
・交通安全対策特別交付金	585万8千円

一般会計の歳入については、予算額85億3,175万4千円に対して、82億8,574万1千円で、歳出については、予算額85億3,175万4千円に対して、79億4,639万8千円でした。

平成16年度に比べて、歳入は1・0%の減、歳出は0・8%の減となっています。

決算の内容は、監査委員の審査を受け、9月の議会で審議されます。

平成17年度の会計別決算（それぞれの会計に入ったお金と使ったお金を明らかにしたものの）の見込み額は、下の表のとおりです。

水道事業会計は、皆さんからいただく水道料金を使って運営している公営企業の会計です。この会計は複式簿記方式で、収益的収支（単年度の予算）と資本的収支（長期計画のための予算）の2つの会計に分かれています。

収益的収支の収入の主なものは水道料金、支出の主なものは職員の給料や水源地の動力費・水道管の修繕費などです。

一方、資本的収支の収入の主なものは工事負担金、支出の主なものは水道管の布設工事費や水源地の改修のような建設工事費、企業債償還金などです。

水道事業会計は複式簿記

(単位：千円)				
会計	歳入	歳出	差引	
一般会計	8,285,741	7,946,398	339,343	
特別会計	国民健康保険特別会計	2,766,958	2,672,652	94,306
	老人保健特別会計	3,006,462	2,992,369	14,093
	公共下水道事業特別会計	831,161	787,818	43,343
	介護保険特別会計	1,966,255	1,938,095	28,160
水道事業会計 (消費税込み)	収入	支出	差引	
収益的収支	351,545	261,483	90,062	
資本的収支	390,491	563,446	△172,955	

△は減少を表します。

会計別決算状況